

西部自動車学校オンライン学科教習利用規約

西部自動車学校、以下「当校」といいます、は、オンライン学科教習、以下「本教習」といいます、の利用について、以下のとおり利用規約を定めます。本教習を利用する方、以下「利用者」といいます、は、本規約の内容を確認し、同意したうえで本教習を利用するものとします。また、利用者が未成年者の場合は、親権者又は保護者の同意を得たうえで本教習を利用するものとします。

第1条 目的

本規約は、当校が実施する本教習について、利用条件、受講方法、本人確認、受講成立の判定、個人情報及び受講記録の取扱い、禁止事項その他必要な事項を定めるものです。

第2条 本教習の内容

本教習とは、当校が教習生に対して、動画配信システムその他当校が指定する方法により、学科教習を配信するものをいいます。

2 本教習により受講できる学科教習は、当校がオンライン学科教習の対象として指定した教程に限ります。

3 当校が対面受講、予約受講又は別途指定する方法による受講が必要と判断した教程については、本教習の対象外とします。

第3条 利用環境

利用者は、本教習の受講に必要なスマートフォン、タブレット、パソコンその他の情報端末、カメラ、マイク、通信環境、電源その他必要な環境を、自己の責任と負担において準備するものとします。

2 利用者の端末、通信環境、設定、外部サービスの利用状況その他利用者側の事情により、本教習を受講できない場合又は受講が無効となった場合、当校は責任を負いません。ただし、当校の故意又は重大な過失による場合を除きます。

3 本教習に関連して利用する外部サービス、通信回線、アプリケーション等の安全性、利用料金、通信料その他の費用については、利用者が自己の責任において確認するものとします。

第4条 受講時の準備

利用者は、本教習の受講にあたり、当校が指定する学科教本、筆記用具その他必要な教材を手元に用意し、教習内容を確認しながら受講するものとします。

2 利用者は、受講中に端末の電池切れ、通知、着信、他アプリの起動その他受講の妨げとなる事情が発生しないよう、事前に必要な準備を行うものとします。

第5条 受講場所及び受講態度

利用者は、静かで安全かつ本人確認が可能な環境において、画面を注視し、適切な姿勢で本教習を受講しなければなりません。

2 利用者は、次の各号に該当する状態で受講してはなりません。

- ① 自動車、二輪車、自転車その他の車両を運転しながらの受講
- ② 歩行中、移動中、電車・バス等での移動中その他受講に集中できない状態での受講
- ③ 飲酒中、喫煙中、食事中、通話中又は第三者と会話しながらの受講
- ④ ゲーム、動画視聴、SNS、他アプリの操作その他本教習以外の行為をしながらの受講
- ⑤ 居眠り、長時間の離席、寝転がった状態その他受講態度が不適切な状態での受講
- ⑥ 暗所、逆光、マスク、サングラス、帽子、カメラの遮蔽その他の理由により、本人の顔が明確に確認できない状態での受講
- ⑦ その他、当校が本教習の受講態度として不適切と判断する状態での受講

第6条 本人確認及び受講状況の確認

本教習では、本人確認及び受講状況確認のため、顔認証、受講中の画像撮影、受講ログの記録その他システム上必要な確認を行います。

2 受講中は、本人確認及び受講態度の判定を目的として、自動的に写真撮影が複数回行われます。

3 撮影された画像、顔認証結果、受講ログその他の記録は、不正受講防止及び受講成立判定のため、当校において確認します。

4 当校における確認の結果、利用者本人による受講であることが確認できない場合、又は受講状況が不適切であると判断した場合は、システム上の判定にかかわらず、当該教習を無効とすることがあります。

第7条 小テスト、確認操作及び質問対応

本教習では、理解度確認及び受講継続確認のため、小テスト、確認操作、質問フォームその他当校又はシステムが指定する操作を求めることがあります。

2 利用者が一定時間これらの操作に応答しない場合、又は適切に回答若しくは操作しない場合は、受講状況が不適切であるものとして、当該教習を無効とすることがあります。

3 本教習の内容について質問がある場合、利用者は当校が指定する方法により質問するものとします。

第8条 受講成立の判定

本教習は、動画の視聴を完了した時点で直ちに履修が確定するものではありません。

2 当校が、本人確認記録、受講状況、撮影画像、受講ログ、小テスト等の結果その他の記録を確認し、利用者が適正に受講したと認めた場合に限り、当該学科教習の履修を認定します。

3 動画視聴完了後であっても、当校の確認により、不適切な受講、不正受講又は 50 分間の学科教習を受講したとは認められない事情が確認された場合は、当該教習を無効とします。

第 9 条 受講が無効となる場合

次の各号のいずれかに該当する場合、当該教習は無効となり、利用者は改めて最初から当該学科教習を受講する必要があります。

- ① 本人確認又は顔認証において、利用者本人であることが確認できなかった場合
- ② なりすまし、代理受講その他の不正行為があった場合
- ③ 居眠り、離席、画面を見ていない状態、他の作業、ゲーム、通話その他受講状況が不適切であると判断された場合
- ④ 動画の早送り、録画、録音、複製、ダウンロードその他不適切な操作を行った場合
- ⑤ 利用者側の通信環境、端末不具合、電池切れ、アプリ不具合、通知又は着信等により、継続して動画視聴を完了できなかった場合
- ⑥ 小テスト、確認操作その他システムが求める操作に一定時間応答しなかった場合
- ⑦ システムの不具合、通信障害その他の事由により、50 分間の受講時間が確保されなかった場合
- ⑧ その他、当校が本教習の履修を認定することが適当でないと判断した場合

第 10 条 受講可能時間及び受講期限

教習効果の確保及び受講状況の適正確認のため、1 日あたりの受講可能時限数又は受講可能時間には、当校又はシステム上の上限を設ける場合があります。

- 2 上限を超えて受講しようとした場合、受講ができない場合又は履修として認められない場合があります。
- 3 各段階の学科教習は、原則として、当該段階のみきわめ予定日の 2 営業日前までに完了している必要があります。
- 4 期限までに必要な学科教習が完了していない場合、当校は技能教習、みきわめ、検定予約その他以後の教習予定を変更又はキャンセルすることがあります。
- 5 前項の場合に生じた教習日程の遅延その他の不利益について、当校は責任を負いません。ただし、当校の故意又は重大な過失による場合を除きます。

第 11 条 禁止事項

利用者は、本教習の利用にあたり、次の各号に該当する行為をしてはなりません。

- ① なりすまし、代理受講、虚偽申告その他の不正行為
- ② 当校、他の教習生又は第三者の権利、利益、名誉、信用、プライバシーその他の権利を侵害する行為
- ③ 本教習で配信される映像、音声、資料その他の著作物を録画、録音、撮影、複製、保存、転載、送信、配布、販売、公開又はダウンロードする行為

- ④ 本教習のシステム、サーバー、ネットワークその他の設備に支障を及ぼす行為
- ⑤ ID、パスワード、認証情報その他本教習の利用に必要な情報を第三者に貸与、譲渡、共有又は開示する行為
- ⑥ 本教習の運営を妨害する行為
- ⑦ 法令、公序良俗又は本規約に違反する行為
- ⑧ その他、当校が不適切と判断する行為

第 12 条 不正行為等への対応

利用者が前条に定める禁止事項に該当する行為を行った場合、当校は、当該教習の無効、オンライン学科教習の利用停止、教習予定の変更又はキャンセル、退校処分の検討その他必要な措置を講じることがあります。

2 なりすまし、代理受講その他悪質な不正行為が発覚した場合、当該教習が無効となるほか、当校が行政上の指導、処分その他の不利益を受けた場合には、利用者に対し、法的措置を含む対応を行うことがあります。

3 利用者の行為により当校又は第三者に損害が生じた場合、利用者はその損害を賠償する責任を負うものとします。

第 13 条 配信の停止、中断及び変更

当校は、システムの保守、更新、障害、通信環境の不具合、災害、停電、関係機関からの指導、その他やむを得ない事由により、本教習の全部又は一部を停止、中断又は変更することがあります。

2 前項により本教習が中断し、50 分間の受講時間が確保されなかった場合、当該教習は無効となり、利用者は改めて受講する必要があります。

3 本条に基づく停止、中断又は変更により利用者に損害又は不利益が生じた場合であっても、当校は責任を負いません。ただし、当校の故意又は重大な過失による場合を除きます。

第 14 条 個人情報及び受講記録の取扱い

当校は、本教習の実施にあたり、利用者の氏名、生年月日、教習生番号、連絡先、教習状況その他申込時又は在籍中に取得した情報のほか、顔画像、受講中の撮影画像、顔認証結果、受講履歴、受講ログ、端末情報その他受講状況に関する情報を取得することがあります。

2 当校は、前項の情報を、本人確認、受講状況確認、教習成立判定、教習記録管理、問い合わせ対応、不正受講防止、関係機関への説明又は報告、本教習の実施及び運営管理のために利用します。

3 当校は、取得した個人情報及び受講記録について、紛失、漏えい、改ざん、不正アクセス等が発生しないよう、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

4 当校は、法令に基づく場合、関係機関への報告又は説明に必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、本人の同意なく個人情報を第三者に提供しません。

第 15 条 業務委託先への取扱いの委託

当校は、本教習の実施及びシステム運用に必要な範囲で、オンライン学科教習システム提供会社その他業務委託先に、個人情報及び受講記録の取扱いを委託することがあります。

2 この場合、当校は委託先に対し、個人情報及び受講記録の安全管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行います。

第 16 条 記録の保存

本人確認及び受講状況確認のために取得した画像、顔認証結果、受講ログその他の記録は、教習成立判定、事後確認、監査対応、問い合わせ対応及び関係機関への説明又は報告のため、当校が定める期間又は法令・関係機関の指導に基づき必要な期間保存します。

2 保存期間経過後は、当校所定の方法により削除又は廃棄します。

第 17 条 問い合わせ

本教習の受講方法、受講結果、受講無効判定、本人確認、個人情報及び受講記録の取扱いその他本教習に関する問い合わせは、当校が指定する窓口に申し出るものとします。

2 受講成立又は不成立の最終判断は、当校が受講記録等を確認したうえで行います。

第 18 条 本規約の変更

当校は、法令の改正、関係機関からの指導、システム変更、運用上の必要その他の事由により、本規約を変更することがあります。

2 本規約を変更した場合、当校は、掲示、書面、ホームページ、システム上の表示その他当校が適切と判断する方法により利用者に通知します。

3 変更後に利用者が本教習を利用した場合、利用者は変更後の規約に同意したものとみなします。

第 19 条 協議事項

本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合は、利用者と当校が誠意をもって協議し、解決を図るものとします。

制定日：令和 8 年 5 月 1 日

改定日：令和 8 年 5 月 26 日

第 2 版

西部自動車学校